

①福島県環境創造センター交流棟コ

ミュタン福島

子供達・県民とともに ふくしまの未来を創造する "対話と共創の場"



3.11クロック

- 2011年3月11日14時46分からの経過時間
 - =震災からの経過時間
 - =環境の回復と創造に費やしてきた時間



環境創造シアター

直径12.8m (地球の100万分の1) の球体内側すべてがスクリーン 360°全方位の映像体験

日本に2つしかない

放射線や福島の復興など





②里の茶屋

伝統食を軽食風に気軽に♪

ダムに水没する古民家を移築 茅葺屋根が特徴!



凍み餅

ヨモギを練りこんだ餅を 寒風にさらして乾燥させた 独特の保存食

三角油揚げ

地域に根付く名産品 舞鶴城にちなんで鶴の飛形を 似せたといわれる 独特の形・肉厚が特徴



③高柴デコ屋敷

三春駒・三春張子の発祥の地

4件の家々が 数百年の伝統を守り 今日へ

人形木型は県重要文化財に指定

デコとは?? **人形**のこと!!
つまり「デコ屋敷」とは「人形屋敷」



4年田本家

- ・日本酒の醸造・販売
- 自然米100%&純米100%
- 社員全員で自社栽培
- ・東日本大震災時に創設300年を迎えた
- ・2011年の創業300年を機に造られ始めた「百年貴醸酒」
- →2111年には100年分の貴醸酒が継がれ続けた「100年貴醸酒」
- スイーツデイ等、様々なイベント!









自社栽培の農場の見学 オリジナル製品の「まいぐると」を試飲

会社に対する考え方

社員全員で団結 一から日本酒の製造 地域とも密着→福島の復興へ 自然米を農作

~仕事に対する誠実な心・新しいことへと挑戦していく姿~

⑤磐梯熱海温泉の概要

- 所在地: 県中 郡山市
- JR磐越西線磐越熱海駅下車すぐ
- ・磐越自動車道磐梯熱海ICから車で約5分
- ・展望風呂ヒノキ樽の露天風呂、貸切風呂、足湯なども併設
- 夕食は会席料理、朝食は和食を中心としたブッフェを提供
- ・居酒屋やギャラリーも併設
- 駐車場完備



磐梯熱海温泉~萩姫の湯~

- ・開湯800年という古い歴史を持つ温泉。
- ・肌触りの良いお湯が

「美人をつくる湯」として多くの女性に愛されている。



なぜ「萩姫の湯」と呼ばれるようになった?





萩姫伝説

今から約800年前の南北朝時代、京に不治の病 に苦しむ「萩姫」という美しい姫がいた。 ある日、不動明王より「都より東北方、五百本目 の川岸にある霊泉に浸かれば、病は全快する」 とのお告げを受けた姫は東北へ向けて旅立つ。 困難の末、五百本目の川(現在の磐梯熱海温泉 地内)にたどり着き、そのそばに湧く温泉に浴し たところ、姫の病は回復し、以前にも増して美し さを取り戻したという。

2種類の温泉

【市営4号泉・5号泉・統合泉】

*泉質:単純温泉

*泉温:48.4℃

* pH値:8.42

* 効能:神経痛、関節痛、うちみ、

くじき、冷え性、疲労回復





【栄楽泉】萩姫の湯

* 栄楽館の自家源泉

*泉質:アルカリ性単純温泉

*泉温:36.8℃

* pH值: 9.3

*効能:神経痛、関節痛、うちみ、

くじき、冷え性、疲労回復、

切り傷、やけど

食

○食前酒

献立

ソウルフ

〜浜通りのめぐみ

えごま豚べ-会津産アスパラ福味が 蛤貝焼・三春三角揚げ焙烙焼 布引大根スパ

北寄めし 釜紅梶木鮪の酢〆

釜飯仕立

〇〇〇中食造皿事里

南郷トマ

rと目光の冷製仕立て

~中通り のめぐみ

○凌ぎ

〇 香 物 物

えごま豚陶板焼

三五八粥漬

大 根·

人参·茄子

きゅうり麺

特製肉味噌

会津のめぐみ

〇煮物

椀

棒鱈煮

こづゆ 栄楽風

てんぷら饅頭

O おやつ









国东京陆



福島県各地方の特徴、郷土料理

- ・~浜通り地方~
- ・ "常磐もの" いわき市の沖合に位置する常磐沖で水揚げされた水産物郷土料理)さんまのぽうぽうやき、あんこうのどぶ汁、アンコウ鍋。

- ・~中通り地方~
- ・阿武隈山地の地形が生み出す強風と寒さ→"凍み(しみ)"文化が定着郷土料理)いか人参、凍み豆腐、凍み餅、鯉料理、味噌かんぷら

- ~会津地方~
- ・城下町として栄えた歴史的な背景→田舎料理の中に品の良さ郷土料理)しんごろう、八杯豆腐、馬肉料理、とち餅、つめっこ汁

学んだこと

福島県の郷土料理、各地方の代表的な料理、食べ物

- 各地方の気候、風土に合った食材を使用
- ・調理方法もその場に合った方法
- ・どれもとてもおいしくて、また初めての味も堪能!

6農業総合センター



農作物の安全·安心の確保風評 被害の払拭

福島県から販売される全ての農作物のモニタリング(検査)

→一つの一つ手作業

福島の農業振興の拠点! 新技術・新品種の開発 若手後継者の育成



⑦震災語り部

- ・富岡町の方の東日本大震災の体験談
- 震災時の状況などを詳しく知ることができた



⑧たむら八彩カレー

- •田村市のご当地グルメ「八彩カレー」
- 田村市産食材を八種以上使用
- ・ 彩(いろどり)にこだわっている



⑨みやこじスイーツYUI

「都路たまご」を使ったあんしん、あんぜん、おいしいお菓子





- 東日本大震災・原発事故により都路町全域が避難区域に
- →平成26年4月 すべての区域が避難解除に

☆地域産業の再生・働く場の創出・風評被害の払拭を目的に 「都路第6次産業化プロジェクト」を立ち上げ

地場産品を使った洋菓子店「みやこじスイーツゆい」 平成28年3月にオープン

訪問して

•「都路の活性化」と「雇用創出の機会を提供する場」として 都路町の地場産品を使用するだけでなく

☆雇用創出の場として、地元出身者や若年世代・女性スタッフを雇用

私たちが訪れた日は休業日だったにも関わらず、 丁寧に対応してくださった優しさに感動!

10大野農園~震災で風評被害を受けた福島の農業の今~

大野農園について

2012年 法人化

- * 全国へ、次世代へ向けて農業の魅力を発信
- * 日本の食文化の継承
- * 新しい農業のかたちを展開
 - 2017年に直売店をオープン 果実の生産販売





+<u>スイーツ</u>製造、<u>イベント</u>開催、<u>ピザ</u>のキッチンカー販売

- →風評被害払拭 認知度向上
- * 果物の価値を伝える取組

FRUIT CULUTURE PROJECT

- •天候被害を受けた果物をつめた"おすそわけ袋"の販売
 - →見た目がよくなくてもおいしい。 自然の恵みを余すことなく大切に。

訪問して

- 社長の大野さんからのお話 「農業にあまり興味がなかった」
 - →農業はただ育て収穫し出荷するだけのものでなく、人と人がつながる場であり、知恵、 知識、技術を表現できる魅力的な職業である。
- 桃、りんご、お菓子、ジュース
 - →こんなにも安全でおいしい果物を風評や 見た目で判断して食べないのは損である!

⑪猫啼温泉「式部のやかた井筒屋」

〇温泉

- 腎機能改善に効果がある
- ・式部が京の都へ上る際、故郷に取り残された 愛猫が鳴き続け重病になったところ、泉に浸 かると元気を取り戻した
 - →猫啼と名付けた



夕食



(12)クリームボックス楽団

- ・クリームボックスとは
 - →郡山のご当地パン
 - パンに白いミルク風味のクリームを塗ったもの

- まちおこし活動について
 - →様々なイベントに出展し、メディアに取り 上げられることで、地域の活性化に繋がる





クリームボックス楽団の話を聞いて

活動を始める際は、資金、プランもなかったが、 民間と役所の方々が互いに協力して少しずつ活動を 広めていくことが出来たのは、

『地域のためにという強い気持ち』

があったからこそ実現できた!

クリームボックスを試食してみて

- クリームがとても甘く、パンに合っていて、美味しかった。
- パン屋によってもこだわりや工夫が異なり、いろいろと食べてみたいと感じた
- クリームボックス巡りをしてみるのもいいのではないか!

ツアー中に行った情報発信

Instagram: #ふくスタ2018

Twitter 様々なハッッシュタグを付けて投稿







今後していきたい情報発信

・福島の農作物の安全性

・福島の方々の想い・取り組み

•福島県の"魅力"







どのように発信するか

- SNSで発信
- ・幼稚園・老人ホームでイベント
- オリンピックを利用
- YouTubeの活用
- •文化祭

→文化祭での情報発信

私たちの表現方法

→☆文化祭でのPR☆

- 1. 安全性を知ってもらう
- 2. 味を知ってもらう
- 3. 福島を知ってもらう

1. 安全性を知ってもらう

福島県農業総合センターについてポスターを作り、 福島県産の安全さをアピール

・農園の様子や、農家の方へのインタビュー動画を 作ったり、農家の方の取り組みをポスターにまとめた ブースを作る

2. 味を知ってもらう

農家の方×学生オリジナルメニュー

・農家の方の野菜や果物を使ったメニュー 学生の私たちが考案→より学生のニーズに合った商品を提供可

私たちが実際に食べて感じた「おいしい!」と 安全さを感じてもらう!

3. 福島を知ってもらう

・SNSにタグ付け投稿してくれたら割引 →拡散

いろんな大学の文化祭に出店し、大学ごとのメニューを作る →より多くの農産物を知ってもらえる

ブースで今回のツアーの写真などを使い、福島のおすすめ スポット・名物を紹介!

文化祭での情報発信方法①

- I 大野農園さん×郡山女子大学 ピザ共同開発
- ―福島県産の農作物を使用

☆特にエゴマ。





文化祭での情報発信方法②

- Ⅱ 福島県産の日本酒及び果物の試飲 試食販売
 - ⇒ 『味わってもらうことで 安全性が実感できる』

金賞受賞した日本酒

⇒パンフレットを作成

(原材料を作っている場所、製作者からのコメント等)

- •桃、りんご、なし、ぶどう
- •野菜類



文化祭での情報発信方法③

□ こうじチョコの活用
こうじチョコの成分・効果をチラシにして購入者に手渡す

IV 合格菓子の考案・販売 受験生応援菓子、こうじチョコ

こうじチョコの効果を活用したお菓子



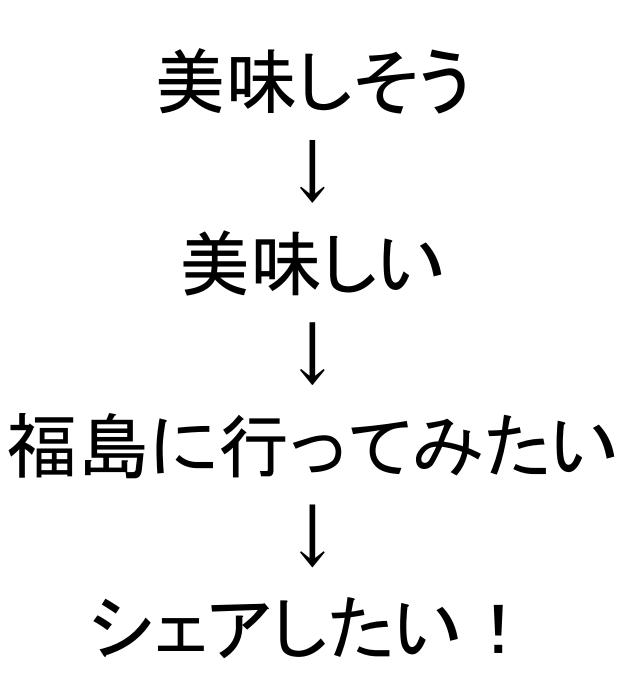




Night Hike × 福島

☆外国人観光客向けコンテンツの充実☆

年度	訪日外国人観光客数(JNTO)	福島県観光客(福島県庁)
2010	8,611,175	57,197
2011	6,218,752	35,211
2016	24,039,700	52,764



SNSは、使うものではない。 使わせるものだ。

#FUKUSHIMA

クリームボックス・桃ぱふぇ♡

☆Night Hike×福島☆

青学の伝統行事である Night Hikeに福島の食などを 取り入れ福島県のアピールをする

Night Hikeとは

今年で17年目になる青山学院大学の伝統企画 (内容)

青山キャンパス ←42km→ 相模原キャンパス

20:00~13:00まで、

10人程のチームに分かれ歩く!



Night Hikeの知名度

青山学院大学相模原祭実行委員会が中心 となり行われる

フォロワーの中のOB、OGには重役も多数いるため発信のターゲットとして有力!

Night Hike × 食

(1)試食の提供

仁井田本家さん麹チョコや大野農家さんリンゴジュースを

Night Hikeに参加している人に食べてもらう

→甘いものでエネルギーチャージ

(2)キッチンカーでの販売

大野農家さんのキッチンカーでのピザ販売

→郡山女子大の生徒も参加し福島の野菜のアピール

(3)とん汁

毎年振舞われるトン汁に福島県産の野菜を使用

→福島の野菜のおいしさを実際に知ってもらう

グッズの配布

うちわや既存のタオルにFukusimaのロゴを入れたものを配布

→後で見て思い出してもらう 記憶に残る

SNSでの発信

• SNSで発信してもらうは?

Night Hike中に提供された食べ物の写真とともに「#〇〇」のハッシュタグをつけSNSで発信してくれた人に無料の粗品などをプレゼントする

→確実にSNSで発信してもらい多くの人に見てもらう

Night Hike後

• Night Hike後

青山学院大学の学食で福島の食べ物などを販売!

→Night Hikeに参加しなかった人にも知ってもらう

